

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】令和 3 年 2 月 12 日 (2021.2.12)

【公表番号】特表 2020-507953 (P2020-507953A)
 【公表日】令和 2 年 3 月 12 日 (2020.3.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-010
 【出願番号】特願 2019-537803 (P2019-537803)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 74/08 (2009.01)
 H 0 4 W 16/28 (2009.01)
 H 0 4 W 36/00 (2009.01)
 H 0 4 W 72/04 (2009.01)
 H 0 4 B 7/06 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 74/08
 H 0 4 W 16/28
 H 0 4 W 36/00
 H 0 4 W 72/04 1 3 1
 H 0 4 W 72/04 1 3 2
 H 0 4 B 7/06 9 5 6

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 23 日 (2020.12.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

セルを提供する基地局によるワイヤレス通信の方法であって、

第 1 のランダムアクセスチャネル (RACH) プロシージャに関連するパラメータの第 1 のセットを決定するステップであって、パラメータの前記第 1 のセットが、前記セルの中の第 1 のユーザ機器 (UE) に対するビーム障害回復に関連し、パラメータの前記第 1 のセットが、第 2 の RACH プロシージャに関連するパラメータの第 2 のセットとは異なり、パラメータの前記第 2 のセットが初期アクセス、セル選択、セル再選択、タイミング同期の喪失、またはハンドオーバーのうち少なくとも 1 つに関連する、ステップと、

パラメータの前記第 1 のセット又はパラメータの前記第 2 のセットのうち少なくとも 1 つを前記第 1 の UE へ送るステップと
 を備える方法。

【請求項 2】

パラメータの前記第 2 のセットを決定するステップと、

第 2 の UE による使用のためにパラメータの前記第 2 のセットを前記セルの中で送るステップと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 の UE が前記セルの中で時間同期しており、前記第 2 の UE が前記セルの中で時間同期していない、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

パラメータの前記第2のセットが、ハンドオーバーメッセージ、残存最小システム情報(RMSI)メッセージ、または他のシステム情報(OSI)メッセージの中で送られ、及び/又はパラメータの前記第1のセットが、無線リソース制御(RRC)メッセージの中で送られる請求項1に記載の方法。

【請求項5】

ユーザ機器(UE)によるワイヤレス通信の方法であって、

第1のランダムアクセスチャネル(RACH)プロシージャに関連するパラメータの第1のセットを基地局から受信するステップであって、前記第1のRACHプロシージャが、前記基地局とのビーム障害回復に関連する、ステップと、

パラメータの前記第1のセットとは異なる及び第2のRACHプロシージャに関連するパラメータの第2のセットを前記基地局から受信するステップであって、前記第2のRACHプロシージャが、初期アクセス、セル選択、セル再選択、タイミング同期の喪失、またはハンドオーバーのうちの1つに関連する、ステップと、

前記UEが前記第1のRACHプロシージャを実行すべきであるときパラメータの前記第1のセットに基づいて、または前記UEが前記第2のRACHプロシージャを実行すべきであるときパラメータの前記第2のセットに基づいて、RACHプリアンプルを生成するステップと、

前記生成されたRACHプリアンプルを前記基地局へ送るステップと

を備える方法。

【請求項6】

前記生成されたRACHプリアンプルを送る前記ステップが、ビーム障害要求、または前記基地局の第2のビームに対応する第2のビームインデックスのうちの少なくとも1つを示す、請求項5に記載の方法。

【請求項7】

前記UEがセルの中で時間同期している、請求項5に記載の方法。

【請求項8】

パラメータの前記第2のセットが、ハンドオーバーメッセージ、残存最小システム情報(RMSI)メッセージ、または他のシステム情報(OSI)メッセージの中で受信され、及び/又はパラメータの前記第1のセットは無線リソース制御(RRC)シグナリングを介して受信される、請求項5に記載の方法。

【請求項9】

セルを提供するように構成された装置であって、

第1のランダムアクセスチャネル(RACH)プロシージャに関連するパラメータの第1のセットを決定するための手段であって、パラメータの前記第1のセットが、前記セルの中の第1のユーザ機器(UE)に対するビーム障害回復に関連し、パラメータの前記第1のセットが、第2のRACHプロシージャに関連するパラメータの第2のセットとは異なり、パラメータの前記第2のセットが初期アクセス、セル選択、セル再選択、タイミング同期の喪失、またはハンドオーバーのうち少なくとも1つに関連する、手段と、

パラメータの前記第1のセット又はパラメータの前記第2のセットのうち少なくとも1つを前記第1のUEへ送るための手段と

を備える装置。

【請求項10】

パラメータの前記第2のセットを決定するための手段と、

第2のUEによる使用のためにパラメータの前記第2のセットを前記セルの中で送るための手段と

をさらに備える、請求項9に記載の装置。

【請求項11】

パラメータの前記第2のセットが、ハンドオーバーメッセージ、残存最小システム情報(RMSI)メッセージ、または他のシステム情報(OSI)メッセージの中で送られ、及び/又はパラメータの前記第1のセットが、無線リソース制御(RRC)メッセージの中で送られる請求項9に記載の装置。

【請求項 1 2】

ユーザ機器(UE)によるワイヤレス通信のための装置であって、

第1のランダムアクセスチャネル(RACH)プロシージャに関連するパラメータの第1のセットを基地局から受信するための手段であって、前記第1のRACHプロシージャが、前記基地局とのビーム障害回復に関連する、手段と、

パラメータの前記第1のセットとは異なる及び第2のRACHプロシージャに関連するパラメータの第2のセットを前記基地局から受信するための手段であって、前記第2のRACHプロシージャが、初期アクセス、セル選択、セル再選択、タイミング同期の喪失、またはハンドオーバーのうちの1つに関連する、手段と、

前記UEが前記第1のRACHプロシージャを実行すべきであるときパラメータの前記第1のセットに基づいて、または前記UEが前記第2のRACHプロシージャを実行すべきであるときパラメータの前記第2のセットに基づいて、RACHプリアンブルを生成するための手段と、

前記生成されたRACHプリアンブルを前記基地局へ送るための手段と

を備える装置。

【請求項 1 3】

パラメータの前記第1のセットが、前記第1のRACHプロシージャに関連するルートシーケンスインデックス、前記第1のRACHプロシージャに関連する構成インデックス、前記第1のRACHプロシージャに関連する受信ターゲット電力、前記第1のRACHプロシージャに関連するルートシーケンスごとの巡回シフトの数、前記第1のRACHプロシージャに関連する最大プリアンブル送信の数、前記第1のRACHプロシージャに関連する電力急昇ステップ、前記第1のRACHプロシージャ用の候補ビームしきい値、および前記第1のRACHプロシージャに関連するPRACH周波数オフセットのうちの少なくとも1つを示す、請求項12に記載の装置。

【請求項 1 4】

前記UEと前記基地局との間の通信のために使用されるサービングビームの障害を検出するための手段と、

前記サービングビームの前記検出された障害に基づいて、パラメータの前記第1のセットを選択するための手段と

をさらに備える、請求項12に記載の装置。

【請求項 1 5】

実行させたときに請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の方法を少なくとも1つのコンピュータに実施させるための実行可能な命令を含むコンピュータプログラム。